

第2回 アジアンアマチュアチャンピオンシップ 日本開催について

- 主催 : アジア太平洋ゴルフ連盟 (APGC)
協力 : ロイヤルアンドエイジェント・ゴルフクラブ・オブ・セントアンドリュース (R&A)
オーガスタ・ナショナル・ゴルフクラブ (ANGC)
- 開催期間 : 平成 22 年 10 月 7 日 (木) ~10 日 (日)
開催地 : 霞ヶ関カンツリー倶楽部・西コース
- 競技方法 : 10 月 7 日 (木) 第 1 ラウンド 18 ホール・ストロークプレー
10 月 8 日 (金) 第 2 ラウンド 18 ホール・ストロークプレー
36 ホールを終了し、60 位タイまでのものが第 3 ラウンド及び第 4 ラウンドに進出する。
10 月 9 日 (土) 第 3 ラウンド 18 ホール・ストロークプレー
10 月 10 日 (日) 第 4 ラウンド 18 ホール・ストロークプレー
- 参加資格 : APGC 加盟団体で R&A ワールドアマチュアランキング上位者各国 2 名まで (ハンディキャップ 5.4 以下)。但し、開催国はそれに 4 名追加での出場が可能。
- 参加人数 : 120 名 (予定)
- 主な特典 : 優勝者/翌年のマスターズ及び全英オープン最終予選の出場資格付与
2 位/翌年の全英オープン最終予選の出場資格付与

◆アジアンアマチュアチャンピオンシップとは

アジアンアマチュアチャンピオンシップは、アジア太平洋ゴルフ連盟 (APGC) が主催し、ロイヤルアンドエイジェント・ゴルフクラブ・オブ・セントアンドリュース (R&A) 及びオーガスタ・ナショナル・ゴルフクラブ (ANGC) の協力の下、2009 年度に創設されたアジア太平洋地区で最大規模の男子個人戦です。本選手権優勝者には、翌年のマスターズ本選と、全英オープン最終予選の出場資格が付与され、同地区のゴルフ界の発展に大きく寄与することが期待されています。

◆開催コースの紹介

霞ヶ関カンツリー倶楽部は、まず東コースが 1929（昭和 4）年に開場した後、井上誠一氏の設計により 1932（昭和 7）年に西コースが開場して日本初の 36 ホールを擁するゴルフ場となりました。これまで同倶楽部では、東コースで 1957（昭和 32）年にカナダカップ（現在のワールドカップ）が開催され、我が国のゴルフブームの火付け役となったほか、1995（平成 7）年に同じく東コースで第 60 回日本オープンゴルフ選手権競技、1999 年（平成 11 年）には第 32 回日本女子オープンゴルフ選手権競技、アジアアマチュアチャンピオンシップの会場となる西コースでは 2006（平成 18 年）に第 71 回日本オープンゴルフ選手権競技が開催されるなど、日本ゴルフ界の歴史で重要な競技が幾度も開催されてきました。西コースは第 71 回日本オープン開催を機に護岸の改良やバンカー、グリーンの整備を行っており、より一層、難易度が高められており、アジア太平洋地区を代表するトップアマチュアが競う舞台に相応しいコースです。

◆大会の情報について

アジアアマチュアチャンピオンシップの競技報告、選手コメントなどは F A X で配信致します。成績並びに大会風景写真は、当協会ホームページ (<http://www.jga.or.jp>) でご覧いただけます。

本件に関するお問い合わせ先
(財) 日本ゴルフ協会 事務局
担当 内田/山下/長堀
TEL03-3566-0003 FAX03-3566-0101

